かみぬく防災推進会議レジメ　　令和２年１２月２日

1）　10/17 自主防災会議のまとめ

① 上温品地区の現状認識

・上温品地区は急傾斜地、土石流危険区域が多く平成３０年豪雨、令和２年豪雨で府中大川両岸の崩壊、急傾斜地崩壊が発生。幸い人的被害は無かったものの今後再度豪雨災害に遭遇する可能性がある。

・南海トラフ、伊予灘地震等大規模地震が発生した場合の上温品地区の生活避難場所運営準備が他地域に比べ遅れており開設準備活動が必要。

② 上温品地区自主防災活動の進め方について

a)大規模災害時の上温品地区 自主防災活動体制（資料１参照）

・災害対策本部の設置（連合町内会、社協、体協役員、町内会長で構成）

・生活避難場所運営本部の設置（防災士、防災委員を中心に運営）

b)防災士、防災委員で構成の「かみぬく防災推進隊」発足

・各町内会での自主防災活動の推進

（今年度は特に頻発する豪雨災害に対して危険区域住民の避難行動準備を支援）

・大規模災害時の生活避難場所開設準備（上温品小学校）

（生活避難場所運営ﾏﾆｭｱﾙに沿って役割分担を決めて準備活動を実施）

c)１０/17 自主防災会議アンケート結果＆まとめ　(資料２　&資料３参照)

（自主防災会議参加の各町内会長、防災委員のアンケート結果の反映）

d)自主防災活動全体計画概要　（資料４参照）

・上温品地区で検討中の防災活動の全体像

（今後順次意見を頂き活動内容を決定予定）

2）　依頼事項

① 各町内会での自主防災活動(今年度)

土砂災害警戒区域の家庭を対象にした避難行動支援(特にﾚｯﾄﾞｿﾞｰﾝ区域)

（危険度の高い家屋の避難準備支援）

・土砂災害警戒区域内の家屋の選択（土砂災害ポータルひろしま利用）

・災害時避難行動要支援者ファイルの確認（区役所より町内会長に配布済み）

・警戒区域内家屋リストの作成　（資料５）

（対象家屋の戸主、人数、住所、電話番号他）

・対象家屋住人の避難先、避難ルート、避難タイミング、避難支援者要否

（ひろしまマイタイムラインを利用した避難行動支援）

② 生活避難場所 開設準備活動への参加、協力依頼（資料６）

a)開設準備組織

・大規模災害時の生活避難場所開設（上温品小学校）をスムースに進めるため最低限の開設準備をかみぬく防災推進隊で実施する。

・開設準備活動を実施するため準備活動組織を５つの班に分けて実施する。（希望の班があれば提案ください）

b)進め方

・生活避難場所運営マニュアルに沿って各班の役割の中で事前に準備すべきこと、購入すべき準備品、その他を各班毎に検討する。

・次回会議(ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ)で追加、修正の提案を頂く。(次回１月１３日(水)１９時予定)（コロナ禍の様子を見ながらﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ開催を最終決定する）

・各班毎の具体的な準備品を予算化し計画的に製作、購入していく。

・全員でマニュアル、準備事項を共有し避難所運営に関する全体像を把握する場を持ち、いざという時に備える。

・次年度　上温品小学校で生活避難場所開設模擬訓練を実施する。

3）　全体計画概要　(資料７参照)

令和４年までの自主防災活動計画概要案です。準備活動の中で皆さんの意見を伺いながら計画を進めていく予定です。

以上